

名 称	古城山のシイ及びウラジロ
場 所	南巨摩郡南部町南部
所有区分	民有地
面 積	0.30ha
標 高	200m
指定年月	昭和 55 年 1 月 28 日

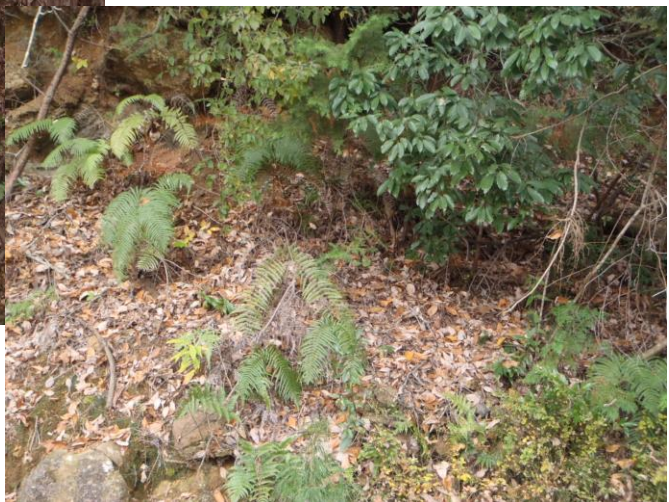
指定理由

南部町大字南部地内の、古城山にシイ（イタジイ）及びウラジロの生育地がある。

シイは、ブナ科の常緑高木で本州以南の暖地に生育し、6月頃穂状花序に黄色の強い香りのする花をつける。

ウラジロは、ウラジロ科の多年生常緑草本で、関東以南の暖地林中に生える大型シダ植物で、時に大群落を形成することが多い。

県内での分布は、ここのシイが本県のほぼ北限であり、またウラジロは、県内稀に見る代表的な生育地である。この両種がこの地域に分布していることは、植物分類地理学上並びに生態学上から見て極めて貴重である。



撮影日：平成 26 年 12 月 10 日